

# 総代会

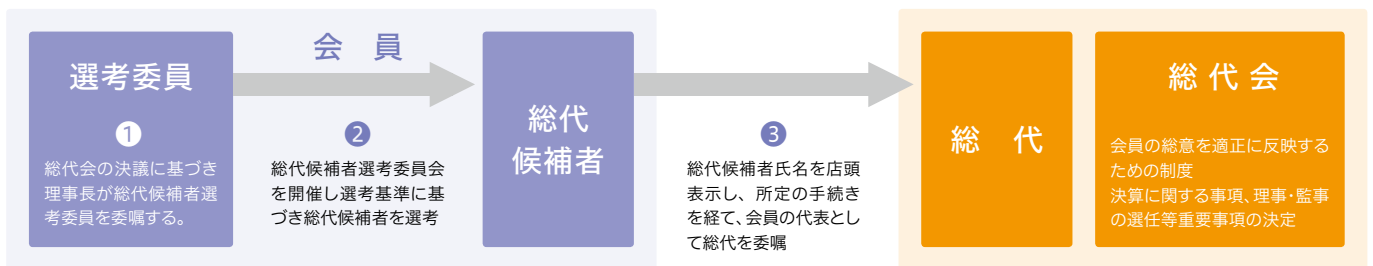
## 総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念とする協同組織金融機関です。会員は出資口数に関係なく1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加していただくこととなりますが、当金庫では会員数が多いため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

総代会は決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。したがって、総代会は総会と同様に、会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、選任区域ごとに総代候補者を選定する総代選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されています。

また当金庫では、総代会以外にも総代懇談会の開催、ご意見箱の店頭設置、役職員による訪問活動等を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、さまざまな経営改善に取り組んでいます。

## 総代会の仕組み



## 総代と選任方法

### (1) 総代の任期・定数

総代の任期は3年です。

総代の定数は  
70人以上100人以内です。

当金庫の営業地区を10区の選任区域に分け、各選任区域の総代の定数は会員数に応じて定められています。

総代の定年は総代選任規程にて  
70歳となっております。

ただし、平成19年7月15日以降新たに選任された総代より適用

### (2) 総代の選任方法

総代は会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映する重要な役割を担っております。そこで総代の選考は、総代候補者選考基準に基づき、次の3つの手続きを経て選任されます。

1 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。

2 総代候補者選考委員が選考委員会を開催し、総代候補者を選考する。

3 選考された総代候補者を会員が選任する。(異議があれば申し立てる)

## 総代候補者の選考基準

当金庫の会員であること。

地域において信望が厚く、  
総代として相応しい人であること。

金庫の理念をよく理解し、  
金庫に対する協力者であること。

## 第89期総代会の決議事項等

第89期通常総代会において、次の事項が報告ならびに決議され、それぞれ原案どおり承認されました。

### 1. 報告事項

(1) 第89期(令和2年4月1日～令和3年3月31日)業務報告、貸借対照表および損益計算書の内容報告の件

### 2. 決議事項

- |                           |                                |
|---------------------------|--------------------------------|
| 〈第1号議案〉 第89期剰余金処分案承認の件    | 〈第5号議案〉 理事8名選任の件               |
| 〈第2号議案〉 役員賞与支給の件          | 〈第6号議案〉 監事1名選任の件               |
| 〈第3号議案〉 会員の法定脱退(除名)承認の件   | 〈第7号議案〉 退任理事および監事に対する退職慰労金贈呈の件 |
| 〈第4号議案〉 総代選任に係る総代選考委員選任の件 |                                |

## 総代のお名前

令和3年7月1日現在

区分	店舗名	総代数	総代氏名	合計
1区	本店	4	渡邊正彦 <sup>⑩</sup> ・井出定雄 <sup>⑦</sup> ・早川信義 <sup>⑤</sup> ・木内賢治 <sup>③</sup>	9
	万野支店	5	赤池常良 <sup>⑪</sup> ・望月賢二 <sup>⑦</sup> ・川口照男 <sup>⑥</sup> ・赤池勝周 <sup>⑤</sup> ・鈴木義人 <sup>④</sup>	
2区	神田支店	6	木ノ内福一 <sup>⑪</sup> ・小泉芳民 <sup>⑨</sup> ・石田寛二 <sup>④</sup> ・塩川延行 <sup>③</sup> ・藁科照臣 <sup>③</sup> ・関澤新一 <sup>①</sup>	6
3区	西町支店	7	竹内昭八 <sup>⑪</sup> ・井上一彦 <sup>④</sup> ・遠藤次郎 <sup>④</sup> ・篠原徹 <sup>②</sup> ・矢部充啓 <sup>②</sup> ・佐野剛史 <sup>①</sup> ・渡邊浩正 <sup>①</sup>	7
4区	東町支店	4	池谷滋雄 <sup>⑩</sup> ・渡邊和憲 <sup>⑨</sup> ・鈴木孝昌 <sup>⑥</sup> ・加茂聡子 <sup>②</sup>	13
	富士見支店	5	河原崎信幸 <sup>⑩</sup> ・佐野充 <sup>⑨</sup> ・小林召二 <sup>⑧</sup> ・高崎尚紀 <sup>⑤</sup> ・三井康秀 <sup>①</sup>	
	駅南支店	4	篠原松太郎 <sup>⑨</sup> ・芦澤盛二 <sup>⑥</sup> ・渡邊一弘 <sup>②</sup> ・三澤啓介 <sup>①</sup>	
5区	北支店	7	遠藤壽男 <sup>⑦</sup> ・後藤寛司 <sup>⑤</sup> ・小林一天 <sup>④</sup> ・石川信之 <sup>③</sup> ・佐野力也 <sup>③</sup> ・西川達夫 <sup>①</sup> ・吉田弘宣 <sup>①</sup>	13
	淀川支店	6	黒松健太郎 <sup>⑥</sup> ・若林眞治 <sup>⑥</sup> ・高木信周 <sup>③</sup> ・橘正人 <sup>③</sup> ・佐野克弥 <sup>②</sup> ・浅井大志 <sup>①</sup>	
6区	富士根支店	7	石川久男 <sup>⑪</sup> ・井上芳久 <sup>⑨</sup> ・鈴木宏明 <sup>③</sup> ・市川行利 <sup>②</sup> ・後藤修一 <sup>②</sup> ・佐野匡哉 <sup>①</sup> ・望月史生 <sup>①</sup>	7
7区	芝川支店	5	増田秀次 <sup>⑩</sup> ・芦澤健太郎 <sup>⑥</sup> ・由井實 <sup>④</sup> ・後藤裕史 <sup>②</sup> ・四條博司 <sup>②</sup>	5
8区	上野支店	3	渡會眞勝 <sup>⑨</sup> ・清功 <sup>⑥</sup> ・清信一 <sup>①</sup>	7
	上井出支店	4	小岱義正 <sup>⑫</sup> ・渡邊一敏 <sup>⑧</sup> ・竹川満康 <sup>⑦</sup> ・竹川将樹 <sup>①</sup>	
9区	富士支店	3	佐野一 <sup>⑥</sup> ・田村洋 <sup>⑤</sup> ・西川泰彦 <sup>④</sup>	14
	鷹岡支店	6	深澤一元 <sup>⑬</sup> ・前嶋一及 <sup>⑫</sup> ・小長井徹 <sup>⑪</sup> ・佐野寛 <sup>③</sup> ・小林哲也 <sup>②</sup> ・渡邊直 <sup>①</sup>	
	松岡支店	3	北條雅洋 <sup>⑨</sup> ・望月幸男 <sup>⑧</sup> ・石切山好行 <sup>③</sup>	
	新富士支店	2	川久雅弘 <sup>⑥</sup> ・植田昌明 <sup>⑤</sup>	
10区	吉原支店	9	窪田誠 <sup>⑨</sup> ・田口一政 <sup>⑧</sup> ・一ツ山繁 <sup>⑦</sup> ・井出直樹 <sup>⑥</sup> ・小長谷良和 <sup>⑥</sup> ・平野哲史 <sup>⑤</sup> ・渡邊芳郎 <sup>⑤</sup> ・西原美由紀 <sup>②</sup> ・石原臣哉 <sup>①</sup>	13
	国久保支店	4	井出正則 <sup>⑪</sup> ・鷺坂恭伸 <sup>⑦</sup> ・志田直史 <sup>③</sup> ・石川雅博 <sup>②</sup>	
合計		94		94

(注) 氏名右側の数字は就任回数 敬称略 就任回数順

### 【総代の属性等別構成比】

職業別: 法人代表者等役員90%、個人事業主10%

年代別: 70代以上39%、60代29%、50代21%、40代11%

業種別: 製造業33%、卸売・小売業21%、サービス業22%、建設業14%、不動産業8%、その他2%